

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

お客様に、環境を配慮した最適・最良な商品とサービスを総合的に提供することにより、地域の人々の持続的に豊かで快適な住生活の実現に貢献する企業を目指します。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☑ 環境 □ 社会 □ 経済	脱炭素化の推進	フォークリフトをディーゼルから電動タイプへ移行 CO ₂ 排出量 2023年18.37t→2026年14.0t
□ 環境 ☑ 社会 □ 経済	災害に強い会社への進化	備蓄食品の拡充 2023年1従業員当り1日分(3食分、総計132食)を備蓄→2026年1従業員当り3日分(9食分、総計396食分)を備蓄
□ 環境 □ 社会 ☑ 経済	公正な待遇とハラスメントの防止	①ハラスメント発生件数2023年ゼロ件→2026年ゼロ件②就業規則のハラスメントに関する条文・懲戒処分の条文などを半期に1度の頻度で社内全体へ周知

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。

・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標と、**現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。**(例:採用の人数:2023年○人→2026年○人)更新時には実績を報告する必要があります。

<パートナーシップ>

サプライヤー、得意先、事業パートナーとの間に信頼関係を構築するとともに、従業員一人ひとりの状況に応じ、働きやすい職場環境の整備を図る。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係るこれまでの進捗状況>

三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☑ 環境 □ 社会 □ 経済	脱炭素化の推進	フォークリフトをディーゼルから電動タイプへ移行 CO ₂ 排出量:2021年21t→2024年14t
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	ディーゼルフォークリフト全8台のうち、3台を代替することで年間7tのCO ₂ を削減する計画であったが、導入コストの予算化が売上減により難しかったため、1台のみの代替にとどまった。	2024年18.37t 対2021年比2.63t削減 目標達成率:37.6%
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
□ 環境 ☑ 社会 □ 経済	災害に強い会社を作る	BCPを策定し、訓練を実施する 2021年12月までに策定 2022年2月より訓練開始
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	2021年12月にBCPの策定は完了したが、その後社内全体での訓練は、全拠点で日程を調整することが難しく、また訓練方法が不明瞭だったため実施できていない。他方、定期的な計画の点検や備蓄品の確認、新入社員への研修等々は実施できている。	BCP策定→完了 訓練→未実施(今後実施を計画)
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
□ 環境 □ 社会 ☑ 経済	公正な待遇とハラスメントの防止	研修会の開催方法の改善 管理職のみ→Webを利用し全社員に
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	研修会の開催方法についての改善は、管理職向け研修会を実施しなかったため未了。他方で、相談窓口の雇用条件通知書への記載、「中抜け」ありの有給休暇及び看護・介護休暇の設定等公正な待遇実現の施策を実施。	全社員の受講→未実施(今後実施を計画)

・「三側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な取組み」と「指標」をそのまま転記してください。

・「取組みの進捗状況」には、取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。

・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する**実績を数値を用いて記載してください。**